



秋田県よろず支援拠点 無料個別相談会 in 能代

能代市役所を会場に、原則毎月第3金曜に開催される無料個別相談会。

秋田県よろず支援拠点コーディネーターがさまざまな経営相談に応じます。

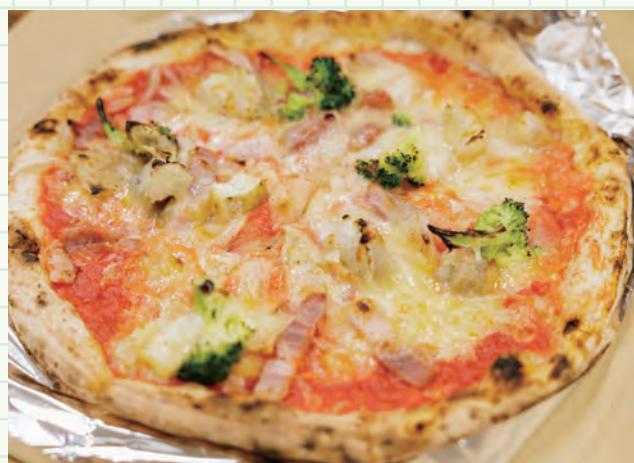


秋田県よろず支援拠点HP

1月19日、能代市役所の会議室を会場に「秋田県よろず支援拠点 無料個別相談会 in 能代」が開催された。能代市役所および秋田県よろず支援拠点による連携のもと行われている無料個別相談会で、能代市内の中小企業や小規模事業者を対象に実施されている。



この日相談に訪れたのは、能代市で令和5年5月1日に開業した「窯焼きピッツア あさがや」の小林美智子さん。お店の前身はご両親が経営されていた居酒屋で、当時客席数が多く、そのため従業員も多抱えていた。ご両親が亡くなり、コロナの影響もあってお店をたたむことになった小林さんだったが、同所で自分の得意分野だったピザを提供する小さなお店を開くことを決意。開店準備の段階から無料個別相談会を活用し、コーディネーターに相談したという。この日は今後の周知をどう進めればよいか、加えて、客単価を上げるために何をすればよいかといった内容を相談していました。



店主が素材にこだわったナポリピッツア

相談者の声

窯焼きピザ あさがや オーナー 小林 美智子さん



両親が経営していた「居酒屋あさがや」は、父が二子山部屋と縁があって、ちゃんこを出している大衆的なお店でした。客席数が多く、50人くらいの宴会も対応できるような大きさでした。両親が他界し、コロナもあってお店は一度閉店し、新たに自分の店を作ろうと。もともとピザづくりが得意だったので、県外で技術を習得し、ピザの専門店を開業しました。内装や店作りの経験はまったくなかったので、無料相談会を通じてよろず支援拠点のコーディネーターの方に助けてもらいました。オープンしてからもいろいろなアドバイスをいただいています。先日は、周知を兼ねて市内のイベントに参加してみてはと助言をいただき、イベントに出演しました。おいしいって聞いてたら食べに来た、という方もいて、参加して良かったと感じています。これからも、幅広く相談できれば心強いです。



居酒屋をリニューアルした「あさがや」



自家栽培の有機野菜も使用